

将来の自分

私は将来何になりたいか、どんなことをしてみたいのか、考えてみました。一番最初に頭に浮かんだのは、世界中の色々な所に行って、たくさんの人に会って様々な体験をしてみたい、ということ。そして、アナウンサーやリポーターなら、色々な場所で多くの人に会い、体験したことの楽しさ、素晴らしさをテレビやラジオを通して伝えることができるのではないかと思います。

アナウンサーやリポーターにはどのような能力が必要で、どうすればなることができるのか調べてみました。「アナウンス検定」「漢字検定」といった役立ちそうな資格はありますが、アナウンサーやリポーターには、特別な資格はありません。アナウンサーには、正確な情報を公正な立場で人々に伝えるという使命があります。リポーターは自分自身で「取材」を行い、リポートした場所や事柄を

星野学園小学校六年 三井 星奈

わかりやすく伝えなければなりません。アナウンサー・リポーターに共通して言えることは、正しい言葉使いで、聞き取りやすい発音で伝えなければならぬことです。そのため、発音の練習をして滑舌を良くするばかりでなく、原稿を正確に読む必要があります。さらに、物事をアナウンス・リポートするには社会状況をよく知っておかなければならないということ。書かれている原稿のどの部分が一番大切でどのように読めばそれが伝わるか、自分でしっかりとらえた上で伝えることが大事です。そして、何より大切なのは、常識を身につけることだと考えます。学校の勉強に加えて、新聞や本を読み、日本中を旅行して今しかできない様々な体験をする、そんな中で、常識を身につけていきたいと思えます。

現在たくさんさんのアナウンサーやリポーターがいます。その中で活やくするために私は、得意な分野のスペシャリストを目指します。「日本文化」に強いリポーターになりたいので中学や高校は箏曲部で活動したいです。そのためには、箏曲だけでなく日本の歴史、文化について勉強し、さらに、華道・茶道・着物についても学んでいきたいと思えます。そして、海外に行ったり、日本文化を紹介したりするためには、英語の能力も必要です。たくさんしなければいけないことがあります。一歩・一歩、二歩、三歩と少しずつ目標に向かって進んでいこうと思えます。

三井 星奈 のライフプラン

将来なにになりたいか? アナウンサー・リポーター

その理由: 世界中の人に日本文化を伝えたいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2018年	12(小6)	・幅広い知識を得るために勉強を頑張る ・テレビ・新聞からアナウンサー・リポーターの仕事を知る。	・授業料 ・漢検・英検の検定料
2019年	13(中1)	・社会について学ぶ。 ・英語の勉強に力を入れる。	・入学金・授業料
2020年	14(中2)	・箏曲部に入部し、部活動を頑張る。 ・色々な分野の本をたくさん読んで知識を広げる。	・漢検・英検の検定料
2021年	15(中3)		
2022年	16(高1)	・英検・漢検にチャレンジする。 ・ボランティア活動で多くの人と交流する。	・入学金・授業料
2023年	17(高2)	・日本文化の知識を深める。 (箏曲部で活動する・浴衣の着付けをマスターする)	・漢検・英検の検定料
2024年	18(高3)		
2025年	19(大1)	・なるべく多くの単位を1年で取得する。	大学の入学金 授業料
2026年	20(大2)	・アナウンス学院(夜間)に入学する(ダブルスクール)	↑アナウンス学院の 入学金・授業料
2027年	21(大3)	・一般常識を身につけるため秘書検定の勉強をする。 ・着物の着付けをマスターする。	
2028年	22(大4)	・就職活動にのぞむ。	秘書検定・アナウンス検定の検定料
2029年	23	・アナウンサーとしてテレビ局に就職するがプロダクションに所属して、仕事を開始	
2030年	24	・常に社会について勉強するとともに、日本文化のスペシャリストとして海外にも活動の場を広げる。	華道・茶道のスクール 授業料
2031年	25		
2032年	26	・日本文化の勉強(お茶・お花・着物の知識を深める。)	
2033年	27	フリーになり、活動する。	
年	28		